

## 会議概要（令和3年7月27日）

案 件 議会活性化推進委員会の取組について、その他

### 1 本年度の取組について

以下の項目について、会派で話し合われた意見を各委員より聴取。

#### (1) 委員会のインターネット中継について

- ・準備ができれば既存の設備を活用して試行的に実施すればよい。課題があれば一つ一つ議論していき、新庁舎建設時には確実にやっていきたい。
- ・本会議中継のアクセス数がどれぐらいいるのかについて検証しながら、見てもらえる方法を考えていくべき。
- ・新庁舎設備費用との二重になるのは避けるべき。
- ・高砂市が委員会のインターネット中継をしているので、もし可能であれば視察を行いたい。
- ・今の設備では時期尚早、限界がある。今は新庁舎に向けた準備で調査・研究を進めるべき。
- ・今持っているカメラと YouTube を活用し、費用をかけずに早急に試行的に実施すべき。

委員長より、インターネット中継を進めていくことは全委員の賛成を得られており、新庁舎建設後は新たな設備で行っていくが、それまでの期間も準備期間として何らかの方法で試行的に進めていくことを確認。高砂市への視察については検討することを確認。

#### (2) 市民からの意見聴取、意見交換のための取組について

- ・市民の声は聞きたいので、対象を絞ってでも何らかのやれる方法でやっていきたい。
- ・人を集めての意見交換会は開催が難しいので、オンラインでの実施を進めていくべきである。若い世代の意見も聞きたい。
- ・オンラインを使った何らかの方法で意見聴取をしてはどうか。YouTube の中で不特定多数の人も意見をチャットでもらうなどしてはどうか。
- ・去年の商工会議所とのオンラインでの意見交換会がよかったので、同様の手法で別の団体を検討してみるのはいかがでしょうか。
- ・議会からの報告部分を撮影して YouTube で流してみる。その後、メールで意見をもらうようにしたらどうか。紙や文字での報告ではなく、声や映像で伝えることは意義がある。

委員長より、コロナの状況次第だが、何らかの方法で取り組んでいきたいとの意見を参考に、なるべく早めに決めて進めていきたいと説明。

(3) その他  
なし

## 2 オンライン議会報告会の実施方法の検討について

議事課長より、別紙「オンライン議会報告会の実施方法の検討について」に基づき説明。

委員長より、各会派に持ち帰り協議し、次回引き続き意見聴取することを確認。各委員から聴取した意見は以下の通り。

- ・参加型、傍聴型両方やればいいのか。
- ・参加型にしてもZOOMで参加している人だけではなく、不特定多数の人も会議を見て意見がもらえる環境があるといい。

3 その他  
なし

## 4 次回議会活性化推進委員会の開会日時について

8月18日（水）午前10時に開会することを確認。

以 上